



みなみ小だより

学校教育目標

学び合う子

助け合う子

鍛え合う子

学校だより 1月号
鹿沼市立みなみ小学校
TEL 0289-75-4021
令和2年1月発行
文責：後藤 勝浩

自頭力を鍛えて…

●いよいよ2020年がスタートしました。小学校では、新学習指導要領が全面的に実施されます。特別の教科 道徳や外国語の教科化、プログラミング教育の実施など多くのことを始めなければなりません。現在の子どもたちが大人になって活躍する社会では、他者と協力し合い、最善を尽くしながら、新しい価値を創造していく力が求められます。

そのためにも、地頭力(自分の頭で考える力)を鍛えていくことが必要ではないかと思います。AI(人工知能)の時代に人間に求められるのは、自ら能動的に問題そのものを発見し、やるべき解決策を考えて行動していく力です。AI(人工知能)が苦手とする分野で人間が活躍するためにも、今の子どもたちに思考力を身に付けさせることは、とても重要だと思います。



第3学期のスタートにあたり…

●1月8日(水)、第3学期始業式を行いました。始業式では、3学期の目標について2年生代表児童が堂々とした発表をすることができました。その後、ノーベル賞を受賞した吉野彰さんの言葉「失敗しないと成功しない。」を紹介し、失敗を恐れずにチャレンジを続けることの大切さ、失敗した時に「なぜ失敗したのか、どうしたら同じ失敗を繰り返さないようになるか。」を考えることが大切であることを話しました。失敗を悔いたり恥じたりするのではなく、失敗を生かす思考ができるような子どもを育てていきたいと思います。

3学期は1年間のまとめの時期であると同時に、次の学年への準備期間でもあります。一日一日を大切に過ごさせたいと思います。

3学期
スタート!



租税教室 ～6年生～

●12月20日(金)に鹿沼市役所税務課の永田様・坂本様を講師に招いて、租税教室を行いました。税金のない世界とある世界について比較したり、グループ活動で税金で作られた施設について話し合ってみたりしながら、税金の大切さについて学びました。



かぜに負けない体づくりを…

●インフルエンザなどの感染症が流行する時期となります。本校のホームページでは、毎日の給食の献立を紹介していますが、栄養バランスのよい食事とともに、十分な睡眠、手洗いうがい、運動等、かぜに負けない丈夫な体をつくらせてほしいと思います。



令和元年度 学校評価の結果について

保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より本校教育を支えていただきまして、心より感謝申し上げます。今年度の学校評価【自己評価】の結果について、概要をお知らせいたします。

「そう思う」「だいたいそう思う」と肯定的な回答をした割合(%)を掲載しました。

	No.	項目	児童	保護者	教職員
学校のこと	1	学校は楽しい。	96	100	100
	2	学校は安全で安心して生活できる。	97	100	100
	3	学校ではみんな仲良く生活している。	96	99	95
	4	学校にはいろいろな行事や活動があっとうれしい。	95	99	100
	5	学校では自分に合ったやり方で勉強できる。	96	99	100
	6	学校の勉強はよく分かる。	94	95	85
先生のこと	7	先生は私たちが大切にしてくれる。	100	99	100
	8	先生はよく話を聞いてくれる。(または遊んでくれる)	92	98	100
	9	先生はよいところやがんばったことをほめてくれる。	97	100	100
	10	先生はよくないことはきちんと注意してくれる。	99	100	100
	11	先生は勉強を分かりやすく教えてくれる。	99	99	95
自分のこと	12	自分から進んであいさつをした。	93	82	70
	13	自分から靴箱へかかとをそろえて靴を入れた。	97	92	91
	14	自分から立腰(りつよう)に気を付けて生活した。	86	89	79
	15	自分の考えを進んで発表した。	72	87	85
	16	話をする人の方を向いて話を最後まで聞いた。	91	88	50
	17	本をよく読んだ。	82	65	89
	18	友だちに親切にした。	93	97	95
	19	学校のきまりを守って生活した。	93	96	89
	20	外で元気に遊んだ。	89	93	100
	21	「早寝・早起き・朝ご飯」が守れた。	83	91	95
	22	事故に遭わないように安全に生活した。	99	99	90
	23	めあてを持って最後までがんばった。	94	93	100

【今後に向けて】

- 子どもたち全員にとって、「学校が楽しい」「勉強がよく分かる」と思えるような学校となることを目指して、全職員が一丸となって取り組んでまいります。
- あいさつや読書については、保護者・地域の皆様の協力を得ながら、引き続き重点的な課題として取り組んでいきたいと思ひます。
- 授業改善に不断の努力を続ける中で、立腰教育の意識化、話す・聞く態度の質的向上を目指した確実な実践を重ねていきたいと思ひます。

